

Rotary



SENDAI MIYAGINO

Weekly report

No.1060

国際ロータリー第2520地区
仙台宮城野ロータリークラブ

例会場/ ホテルメトロポリタン仙台
仙台市青葉区中央1-1-1 TEL. 022-268-2525
例会日/ 毎木曜日 12:30~13:30
事務所/ ホテルメトロポリタン仙台内
TEL 022-268-3243 fax022-268-3296
Email : miyaginorc@dune.ocn.ne.jp
H P : http://www.miyaginorc.jp/

2024-2025年度 通算1264回 第29回例会 2025年4月10日号

クラブテーマ「Challenge for the Evolution」(挑戦しよう、進化のために!)

【本日の例会】

- ◇ 開会点鐘
- 1. ロータリーソング . . . 我等の生業
- 2. ゲスト及びビジター紹介 . . . 親睦委員長
- 3. 会長挨拶 . . . 内藤 茂美 会長
- 4. 幹事報告 . . . 柿沼 岳範 幹事
- 5. ニコニコBOX . . . S・BOX委員長
- 6. 出席報告 . . . 出席委員長
- 7. 卓話 . . .
- 8. ロータリーソング . . . 四つのテスト
- ◇ 閉会点鐘

【会場】

ホテルメトロポリタン仙台 21階 銀河
例会 12:30~13:30

【本日の卓話】

サントリーホールディングス(株)
サステナビリティ経営推進本部
地域共創 地域課題ソリューショングループ
上席担当部長 森谷 伸一 様

「サントリーのサステナビリティ経営」

4月17日(木) 休会

24日(木) 親睦夜間例会「お花見会」
18:30~バイタルネット(株) 本社 9階
「オオムラザクラを見る会」17:30 榴岡公園 植樹エリア

5月1日(木) 休会

8日(木) 休会

15日(木) 通常例会・5月度理事会
22日(木) 通常例会「第2回 新入会員候補者招待会」
29日(木) 通常例会

4月のロータリー月間テーマ
「環境月間」

4月のロータリーレート
1ドル=150円

4月3日 会長・幹事報告

【3日のゲスト】

▲ 将棋棋士 島 朗 様 (九段)

■国際RC3640 地区訪日団 歓迎行事参加のご案内
4月18日(金)~4月21日(月)

■RLI 研修パートIII
5月10日(土) 9:00~16:10 岩手県民情報交流センター

■第9回 日台ロータリー親善会議 札幌大会 本会議 二次受付のご案内
5月31日(土) グランドメルキュール札幌大通公園

■ロータリーの友が届いておりますので皆様にお配りしております。

■米山梅吉記念館の会報を回覧いたします。

4月3日 ニコニコBOX

◆小松 清治 会員…
プレゼントありがとうございました。
ゾロ目の66になりました。
今後共、宜しくお願い致します。

◆小幡 敏美 会員…
娘が就職で東京に行ってしまいました。
さみしくなんかないぞ……。

将棋棋士 島 朗 様 (九段)

「藤井七冠と現代将棋の潮流」

将棋界の歴史と進化を踏まえながら、藤井聡太氏の存在感や将棋の奥深さ、そして棋士の精神性の重要性について卓話をいただきました。



1. 将棋界の流れと藤井聡太氏の台頭

- ・ 将棋界では、10代～20代の若手が最先端の研究を行い、トップ棋士もそれを取り入れながら進化している。
- ・ 藤井聡太氏はその流れの中で突出した才能を持ち、AIを活用しながら新たな棋風を築いている。
- ・ 彼は8冠を達成したものの、現在は7冠となったが、その実力や価値は変わらない。

2. 羽生善治氏とベテラン棋士の存在

- ・ 羽生善治氏は50代になっても活躍を続ける稀有な存在であり、長年の経験を活かした指し回しが強み。
- ・ 若手と異なり、経験による「読まなくてもわかる力」が重要になる。
- ・ タイトル戦や棋士の順位変動が激しい中、精神的な強さが長期的な成功に影響する。

3. 将棋における思考と時間管理

- ・ 藤井聡太氏は持ち時間を最大限に活用し、納得のいくまで考えるスタイル。
- ・ 一方で、考えすぎることが必ずしも良い手を生むわけではなく、直感や経験も重要。
- ・ 時間の使い方や思考の流れが棋士ごとに異なり、それが個性となる。

4. AIの発展と将棋の未来

- ・ AIの発展により、若手は短期間で強くなれる環境が整った。
- ・ しかし、長期的に棋士として活躍するには、精神力や独自の工夫が不可欠。
- ・ 将棋は単なる技術だけでなく、心理戦や自己管理も重要な要素となる。

5. 今後の展望

- ・ 羽生世代は精神性を重視する傾向があり、今後藤井世代が年齢を重ねたときにどう変化するかが注目される。
- ・ これからの将棋界では、AI時代ならではの新しい棋士像が生まれる可能性がある。

【島 朗 (しま あきら) 九段 プロフィール】

島朗 (しま あきら) 九段は昭和38年(1963年)2月19日、東京都世田谷区生まれの棋士で、将棋界の最高位「九段」の称号を持つ。高柳敏夫名誉九段の門下で、17歳でプロ棋士(四段)となり、25歳の時には竜王戦で米長邦夫九段を4連勝で破り、初代竜王に輝きました。この際、高級スーツ姿でタイトル戦に臨み、将棋界に新風を吹き込みました。

竜王戦「一組」に通算12期、順位戦「A級」に通算9期在籍するなど、長期間トップ棋士として活躍しました。また、タイトル戦には通算6回出場しています。解説者としても評価が高く、NHK杯などで知識と過去の対局データを駆使した解説が人気を集めています。さらに、タイトル戦では立会人を務めることも多く、その経験と信頼性から重要な役割を担っています。

若手時代の羽生善治九段、佐藤康光九段、森内俊之九段ら名棋士たちを招いて結成された研究会「島研(しまけん)」の主宰者としても知られ、この研究会は将棋界に大きな影響を与えました。また、仙台市に居住していた時期には東北地方の将棋普及活動に尽力し、令和3年には東北でプロを目指す少年少女のために「東北研修会」を立ち上げています。

趣味は猫と遊ぶことやピアノ演奏、YouTubeで国道走破動画を見ることなど多彩です。著書には「島ノート」や「純粋なるもの—トップ棋士、その戦いと素顔」があり、それぞれ独自の研究や考え方、将棋界の裏側を描いた内容で高く評価されています。島九段は勝敗だけでなく将棋界全体への貢献でも重要な存在です。

4 月度定例理事会議事録

2025. 4. 3 例会終了後 13:30～ ホテルメトロポリタン仙台 21 階 銀河

報告：柿沼幹事

【議 題】

1. 5 月の予定について

- 1 日 (木) 休会
- 8 日 (木) 休会
- 10 日 (土) R L I 研修パートⅢ (いわて県民情報交流センター)
- 11 日 (日) 「地区ラーニングアセンブリ (DLA)」(旧称：地区研修・協議会)
- 15 日 (木) 通常例会
5 月度 定例理事会
- 16 日 (金) 国際ロータリー第 3640 地区 地区大会 (韓国ソウル)
- 22 日 (木) 「第 2 回 新入会員候補者招待会」卓話：弓田 浩子 様
- 29 日 (木) 通常例会
- 31 日 (土) 4RC 合同親睦ゴルフ大会／仙台クラシックゴルフ倶楽部 (担当：多賀城 RC)
- 31 日 (土) 第 9 回 日台ロータリー親善会議 札幌大会

→承認

2. 6 月例会予定について

- 5 日 (木) 通常例会 卓話：パストガバナー 菅原 裕典 様 (仙台泉 RC)
6 月度 定例理事会
- 12 日 (木) 通常例会 卓話：パストガバナー 桑原 茂 様 (塩釜 RC)
- 19 日 (木) 親睦夜間例会「納会」18:30～

→承認

3. 佐沼ロータリークラブ創立 60 周年記念式典 (5 月 17 日)

2 名出席：小幡エレクト、柿沼幹事 ※登録料および交通費クラブ負担

→承認
以上